

令和2年度通常総会

議 案 書

日時 令和3年11月14日（日）15：30～

場所 とういん市民活動支援センター

特定非営利活動法人
生ごみリサイクル思考の会

総会次第

- 1 開会の辞
- 2 理事長挨拶
- 3 議長選出
- 4 定足数確認
- 5 議事
 - 1号議案 令和2年度事業報告
 - 2号議案 令和2年度活動計算書報告
監査報告
 - 3号議案 令和3年度事業計画（案）
 - 4号議案 令和3年度活動予算（案）
 - 5号議案 役員改選（案）
- 6 閉会の辞

(1号議案)

令和2年度 事業報告

(令和2年10月1日～令和3年9月30日)

《事業に関する項目》

- 令和2年10月～ 東員町「ごみ減量・堆肥化事業」を継続する。
- 令和3年2月～4月 給食センター残差処理に向けて作業員会議を数回実施
- 令和3年4月 給食センター残差処理開始
- 令和3年5月～ 出来上がり堆肥を幼稚園・小学校・中学校に無償配布開始

例年、活動の紹介をいなべ市の「スマイルフェスタ」、東員町の「わくわくフェスタ」において展示やバザーで多くの人達に周知を図っているが、今年も昨年に引き続きコロナ感染予防から全ての催しが中止となり活動ができなかった。又、普及啓発活動の一環として取り組んでいるエコクッキングも同じくコロナの影響で実施できなかった。

《会議に関する項目》

- ・令和2年11月7日 通常総会を開催
- ・理事会および作業員会議を毎月開催
安全・能率化を図るため、意思疎通を図っている。
- ・役場との打ち合わせ
給食センターの残差処理をスムーズに移行させるため、令和3年2月～4月数回開催

《事業評価に関する項目》

- ☆生ごみ一次処理回収世帯数 329 世帯
- 回収量 36.4ton (一般世帯分 21.97ton 給食センター分 14.4ton)
- ごみ減量換算 106.6ton (一般世帯分 72.6ton 給食センター分 34ton)
- CO2 削減量 25.5ton
- 堆肥化量 54.6 m³
- ☆堆肥化活動総延べ時間
2548 時間

《その他の項目》

- ☆会員数 (9月30日現在) 個人会員 82名、 法人会員 6社・団体

(2号議案)

(名称)NPO法人 生ごみリサイクル思考の会

令和2年度活動計算書

令和2年10月 1日～令和3年9月30日

(単位:円)

科 目		金 額	
I	経常収益		
	1 受取会費		159,600
	2 受取寄付金		23,800
	3 受取助成金		20,000
	4 受託事業収益		305,200
	5 事業収益		0
	6 その他の収益		17,020
	7 未収金		76,300
	経常収益計		601,920
II	経常費用		
	1 事業費		
	(1) 人件費		
	有償ボランティア活動費	2,179,615	
	活動費計	2,179,615	
	(2) その他経費		
	原材料費	22,877	
	燃料費	84,351	
	公租公課	40,030	
	保険料	87,801	
	消耗品	156,984	
	修理・修繕費	76,934	
	雑費	8,100	
	備品費	56,680	
	減価償却費	206,539	
	その他経費計	740,296	
	事業費計		2,919,911
	2 管理費		
	(1) その他経費		
	有償ボランティア活動費	40,800	
	通信・運搬費	40,546	
	公租公課	33,279	
	会議費	14,672	
	支払謝金	33,000	
	保険料	▲ 294	
	消耗品	25,467	
	雑費	31,718	
	支払手数料	770	
	その他経費計	219,958	
	管理費計		219,958
	経常費用計		3,139,869
	当期正味財産増減額		▲ 2,537,949
	前期繰越正味財産額		3,146,932
	次期繰越正味財産額		608,983

注記1 重要な会計方針 「財務諸表の作成は、NPO法人会計基準(2010年11月20日一部改正NPO法人会計基準協会)によっています。

注記2 事業別収益の状況表 別表

注記3 固定資産増減の内訳 別表

注記4 用途等が制約された寄付等の内訳

注記2 事業別損益の状:

令和2年10月 1日～令和3年9月30日

(単位:円)

	科 目	生ごみ 堆肥化事業	給食センター 残渣堆肥化	普及・啓発	小計	管理部門	合 計
I	経常収益						
	受取会費					159,600	159,600
	受取寄付金					23,800	23,800
	受取助成金	20,000			20,000		20,000
	受託事業収益		305,200		305,200		305,200
	事業収益				0		0
	その他の収益	17,000			17,000	20	17,020
	未収金		76,300		76,300		76,300
	経常収益計	37,000	381,500		418,500	183,420	601,920
II	経常費用						
1	事業費						
	(1)人件費						
	有償ボランティア活動費	1,887,215	292,400		2,179,615	40,800	2,220,415
	(2)その他経費				0		0
	原材料費	22,877			22,877		22,877
	通信・運搬費				0	40,546	40,546
	燃料費	70,378	13,973		84,351		84,351
	公租公課	40,030			40,030	33,279	73,309
	会議費				0	14,672	14,672
	支払謝金				0	33,000	33,000
	保険料	87,801			87,801	▲ 294	87,507
	消耗品	90,714	66,270		156,984	25,467	182,451
	修理・修繕費	76,934			76,934		76,934
	雑費	8,100			8,100	31,718	39,818
	支払手数料				0	770	770
	備品費	56,680			56,680		56,680
	減価償却費	206,539			206,539		206,539
	経常費用計	2,547,268	372,643	0	2,919,911	219,958	3,139,869
	当期正味財産増減額	▲ 2,510,268	8,857	0	▲ 2,501,411	▲ 36,538	▲ 2,537,949

注記3 固定資産の増減内訳 法人の減価償却は、車両については原則として定率法を用いています。

内 容	取得年月日	取得価格	期首簿価	償却・除却額	次年度簿価
車両運搬具	H30.7.30	944,180	206,540	206,539	1
車両運搬具	H18.4.29	694,348	1		1
車両運搬具	H18.4.1	630,000	1		1

注記4 用途等が制約された寄付等の内訳

内 容	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	備考
R3給食センター残渣堆肥化 委託費	381,500	381,500	0	0	
R3東員町生ごみたい肥化事業 委託費	0	0	2,031,037	▲2,03,037	R3年度受託費用 R3/10入金予定

令和2年度特定非営利活動に係る財産目録

令和3年9月30日現在

特定非営利活動法人 生ごみリサイクル思考の会

科 目 ・ 摘 要		金 額 (円)	
I	資産の部		
	1 流動資産		
	現金	18,651	
	普通預金 (中京銀行西桑名支店)	514,029	
	未収金	76,300	
	流動資産計		608,980
	2 固定資産		
	車両運搬具(軽トラ)		1
	車両運搬具(軽トラ)		1
	車両運搬具(ミニローダー)		1
固定資産合計		3	
資産合計(A)			608,983
II	負債の部		
	1 流動負債		
	決算修正額		
	流動負債合計		0
固定負債			
負債合計(B)			0
III	正味財産の部		
	前期正味財産額(D)		3,146,932
	当期正味財産増減額(E)=(A)-(B)-(D)		▲ 2,537,949
	正味財産合計(C)=(D)+(E)		

令和2年度特定非営利活動に係る貸借対照表

令和3年9月30日現在

特定非営利活動法人 生ごみリサイクル思考の会

科 目 ・ 摘 要	金 額 (円)		
I 資産の部			
1 流動資産			
現金	18,651		
普通預金 (中京銀行西桑名支店)	514,029		
未収金	76,300		
流動資産計		608,980	
2 固定資産			
車両運搬具(軽トラ)	1		
車両運搬具(軽トラ)	1		
車両運搬具(ミニローダー)	1		
固定資産合計		3	
資産合計(A)			608,983
II 負債の部			
1 流動負債			
決算修正額			
流動負債合計		0	
固定負債			
負債合計(B)			0
III 正味財産の部			
前期正味財産額(D)		3,146,932	
当期正味財産増減額(E)=(A)-(B)-(D)		▲ 2,537,949	
次期繰越正味財産(C)=(D)+(E)			608,983
負債及び正味財産合計(B)+(C)			608,983

令和2年度会計監査報告

「特定非営利活動法人 生ごみリサイクル思考の会」の令和2年度収支状況に関する会計帳簿類等を10月14日東員町市民活動センターにおいて詳細に監査したところ、下記の通り適正であると認め、ここにご報告いたします。

記

当期実質収支の計算

前期繰越金(A)	3,146,932
当期収入金額(B)	601,920
当期支出金額(C)	3,139,869
当期正味財産増加額(D)=(B)-(C)	▲ 2,537,949
次期繰越金(E)=(A)+(D)	608,983

当期財産目録

1 現金	18,651
2 預金	514,029
現金預金計(I)	532,680
3 その他の資産・負債	
固定資産(F)	3
未収金(G)	76,300
その他の資産合計(J)=(F)+(G)-(H)	76,303
次期繰越金(I)+(J)	608,983

上記の通り相違ありません。

令和 3年10月14日

監事

上田 福甫

(3号議案)

令和3年度 事業計画 (案)

(令和3年10月1日～令和4年9月30日)

当法人は、生ごみのたい肥化を中心にごみ減量の普及啓発活動を行っており、本町のごみ減量施策の一部を共同事業として取り組んでいる。

堆肥化处理に参加する世帯は順調に増加しているが、一方では作業スタッフの高齢化が進んでおり、持続可能な活動とするために労働環境改善が求められる。

記

堆肥化事業

さらなる普及・啓発に努め、参加世帯数の増加を図る。

令和3年4月から開始した東員町給食センターの生ごみたい肥化の効率化を進める。

普及啓発事業

堆肥化事業と並行して、ごみ減量の啓発活動を行う。

労働環境改善

作業負担の軽減化、作業環境等の改善に努める。

活動日

毎週水曜日

会議

上記事業推進のため、随時に役員会や作業スタッフ会議を行う。又、必要に応じて行政との連絡会議を行う。

以上

(4号議案)

令和3年度特定非営利活動に係る活動予算(案)

令和 3年10月1日から 令和 4年9月30日まで

特定非営利活動法人 生ごみリサイクル思考の会

科 目		予 算 額		備 考
I	収入の部			
	1 会費・入金収入			
	正会員	102,000		個人会員 85名
	法人会員	60,000	162,000	法人会員 6社
	収入合計(A)		3,376,000	
II	支出の部			
	1 事業費			
	(1) 生ごみ堆肥化事業			
	(1)-1 生ごみ堆肥化受託事業			
	ボランティア活動費	2,067,000		
	直接経費	284,000		
	(2) 給食センター残渣処理委託事業			
	ボランティア活動費	567,000		
	直接経費	273,000	3,191,000	
	(2) 普及啓発事業			
	(2)-1 普及啓発事業			
	ボランティア活動費	30,000		
	直接経費	10,000	40,000	講演会ポスター、チラシ等
	事業費合計		3,231,000	
	2 管理費			
ボランティア活動費	40,800			
謝金	30,000		税理士謝金等	
一般管理費	74,200		事務経費、保険料、公租公課	
管理費合計		145,000		
支出合計(C)		3,376,000		
収支差額(D)		0		
前期繰越金(E)		1,322,200		
期末繰越金額予想E-D		1,322,200		

(5号議案)

役員改選(案)

理事 平山 茂司 (重任)

理事 種村 博行 (重任)

理事 水谷 敬子 (重任)

監事 上田 猛 (重任)

組織内役員

事務局長 川島 浩 (重任)